

# 財 政 事 情

『滋賀県基本構想～変わる滋賀 続く幸せ～』の実現に向けて



令和元年（2019年）5月

滋 賀 県

### 表紙の写真

「琵琶湖システム」の「日本農業遺産」認定（伝統漁業のえり漁・環境こだわり農産物「みずかがみ」のほ場・琵琶湖から水田に向かう湖魚のジャンプ）

琵琶湖の伝統漁業や、琵琶湖の魚が産卵や繁殖にやってくる「魚のゆりかご水田」、水環境や生態系の保全に寄与する「環境こだわり農業」や水源林の保全など、滋賀の風土と歴史のなかで育まれてきた「琵琶湖と共生する農林水産業」が、平成31年2月に「琵琶湖システム」として「日本農業遺産」に認定され、更に「世界農業遺産」の候補地としても認められました。今後は、「琵琶湖システム」の価値を国内外に発信しながら、「世界農業遺産」の認定を目指します。

#### ※ 日本農業遺産

何世代にもわたり形づくられてきた伝統的な農林水産業と、それに関わって育まれた文化、景観、生物多様性などが一体となった世界的に重要な農林水産業システムを国際連合食糧農業機関（FAO）が認定する「世界農業遺産」の国内版であり、農林水産省が認定する制度です。

# は　じ　め　に

県の予算は、県民の皆さんの暮らしに密接にかかわるものであり、本県の財政がどのような状況にあるのか、またどのような運営をしているのかなどを広く知っていただく必要があることから、財政事情として年2回（5月と11月）、定期的に公表しています。

今回は令和元年度予算の概要、平成30年度下半期における予算の補正状況やその執行状況、そして公営企業の業務状況などについてご報告するとともに、経年変化で見た県財政の状況などをお知らせします。